

年 組 名 前 :

問1

3月に小学校を卒業した子どもに「将来就きたい職業」について調査しました。昨年ランク外から、今年トップ10入りした職業を2つ答えてください。

-
-

問2

男女ともにトップ10入りした職業を答えてください。

-

問3

(2023年7月11日付 山梨日日新聞 24面)

今年と昨年の調査結果の比較で、最も順位を上げた職業を、男女ごとに答えてください。

(昨年ランク外の職業は除く)

- ・男子:
- ・女子:

問4

男子の1位は、昨年と同じ「スポーツ選手」でした。その中で、スポーツの種目では、野球がサッカーを上回りました。その理由を答えてください。

-

憧れの職業 医師が急上昇

コロナ禍で再認識 女の子3位

小学6年生の「将来就きたい職業」トップ10

男子	女子
1 (1) スポーツ選手	1 (1) 漫画家・イラストレーター
2 (3) 研究者	2 (2) 教員
3 (2) ゲームクリエイター	3 (9) 医師
4 (9) IT関係	4 (14) 動物園・遊園地
5 (7) 建築家	5 (3) 看護師
6 (5) エンジニア	6 (4) 保育士
7 (10) 医師	7 (8) パティシエ・パン屋
8 (4) 会社員	8 (11) 美容師
9 (8) 教員	9 (16) デザイナー
10 (10) 公務員	10 (-) 作家・絵本作家
(-) 宇宙関係	

※クラレ調べ。数字は順位、()内は昨年順位、-はランク外

クラレは10日、今年3月に小学校を卒業した子どもに将来就きたい職業を聞いた調査結果を発表した。女の子の3位に医師(昨年9位)が急上昇し、男子でも7位の

クラレは10日、今年3月に小学校を卒業した子どもに将来就きたい職業を聞いた調査結果を発表した。女の子の3位に医師(昨年9位)が急上昇し、男子でも7位の

外に出て動物とふれ合う機会も増え、女の子では飼育員やトレーナーなどの「動物園・遊園地」が過去最高の4位(同14位)になった。女の子の1位は2年連続で漫画家・イラストレーターとなり、回答の8・3%を占めた。男子の首位はスポーツ選手で、18・0%と圧倒的な支持を集めた。ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)での日本代表の活躍を受け、3年ぶりに野球がサッカーを上回った。10位には「宇宙関係」が入った。担当者は「民間企業が宇宙産業に参入するニュースに触れ、ロマンを感じているようだ」と説明した。